



入試直前の心得

受験当日のスケジュールを組みましょう

- ・起床時間
- ・出発時間
- ・交通手段（雪が降ったら？）



受験携行品の準備をしましょう

- ・高校から諸注意の連絡を確認しましょう。

Web出願の場合

高校からメールが届いている事もあります。

（受験票に書かれている高校もあります）

- ・試験当日持参する物を準備しましょう。
- ・昼食・お茶・上履きが必要か？
- ・交通費や緊急電話の為のお金。
- ・何時にどこに集合するのか？
- ・試験教室はどこか？
- ・トイレはどこか？ 確認しましょう。



腕時計について



教室に時計はあっても、紙を貼って見えないようにしてしたり、時計が無い教室もあります。なぜそのようなことをするのでしょうか？

教室の時間とチャイムがずれている場合があると困るからです。

受験会場への携行品に腕時計が書いてあるのはそのためです。

あくまでも腕時計です。

時間がわかるからといって携帯電話など持ちこむのは違反です。



腕時計に慣れるため、1月31日からの校内学年末テストの時、教室の時計を外します。

各自腕時計を忘れないよう準備してください。

※1月実力テストの時、忘れた人は注意しましょう。

鉛筆削り

高校の教室には無い場合があります。
筆箱に入る簡単な物を準備しておくとよいでしょう。



筆記用具

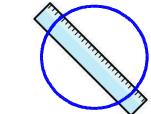


定規・コンパス・鉛筆・消しゴム(受験票で確認すること)

定規は2つ折れのものはダメです。

私立高校では注意書きのある学校は少ないですが、公立高校では明記されています。

必要とされている時間以外は、机の上に出してはいけません。



筆箱はスッキリと

パンパンに膨れた筆箱はダメ。受験に行くのです。
カラーマーカーが何色も必要になる事はありません。
のりやはさみも携行品に記載されていなければ不要です。



かばん(通学用リュック)

落書きはありませんね。一度中を空にして必要な物だけ持って行きましょう。
かばんに付けているマスコット類等つけない方がいいですね。
もし、つけるなら数を考えましょう。

面接など時間待ち

日頃読んでいる小説など単行本を一冊持っていると気持ちが落ち着きます。

防寒着

高校の門の手前でマフラー、手袋は外します。

防寒着は校舎内に入ったら脱ぎますが、受験会場は感染予防のため換気が行われていることが多く、寒い場合もありますので、防寒着は各高等学校の指示に従ってください。防寒着は中学校のウインドブ레이カーがベストです。
文字、地図など入ったものは避けましょう。

ティッシュペーパー・ハンカチ

ハンカチ・ハンドタオルは無地の物。ティッシュペーパーは袋または箱から中身だけ取り出したもの。

服装チェック 髪型は受験生？

- ・セーターなどを着用する場合は制服の袖口から出ないものを選びましょう。
- ・靴下・ベルト・肌着、みえないところもきちんとしましょう。
- ・爪も清潔にカットしましょう。
- ・面接がないから・・・大丈夫？

いいえ、試験を受けている間中ずっと高校の先生方は皆さんの態度・姿を見ています。長く伸びた髪はこの際すっきり散髪しましょう。
前髪も顔がちゃんと確認できるようにスッキリさせてください。